

医療最前線

腎臓と透析療法について①



臨床工学技士 米倉 政雄

私を簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

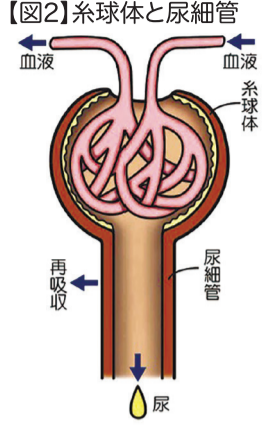
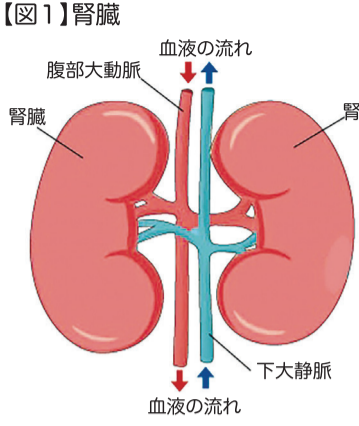
腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

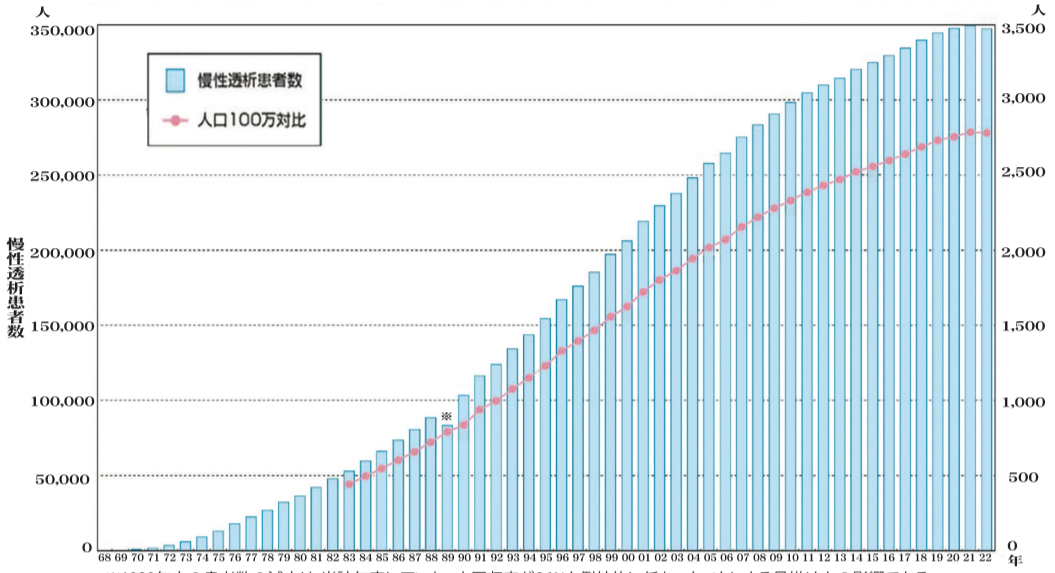
腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。



腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

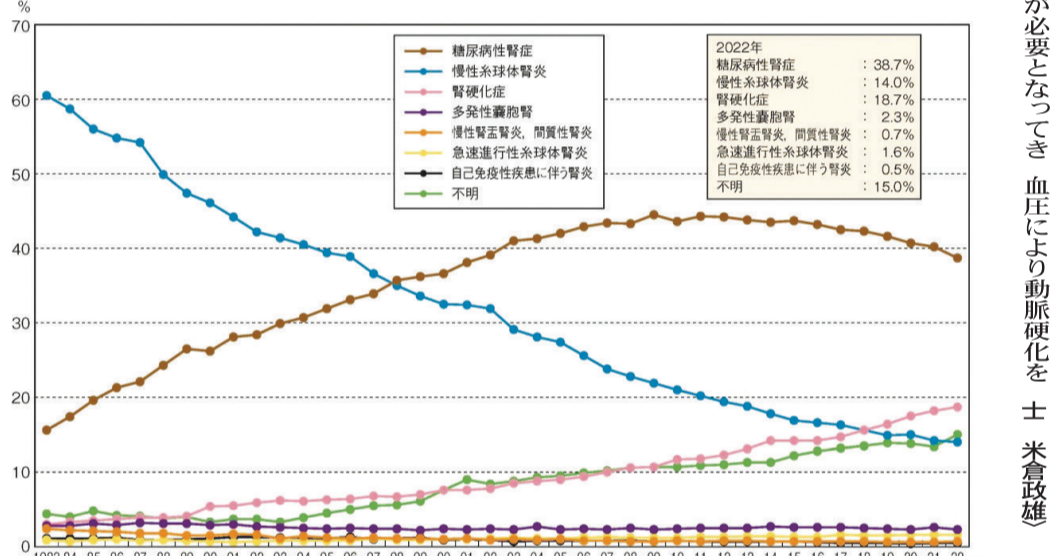
【表1】慢性透析患者数と有病率(人口100万対比)の推移



※1989年末の患者数の減少は、当該年度にアンケート回収率が86%と例外的に低かったことによる見掛け上の影響である。人口100万対比は回収率86%で補正

一般社団法人日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況(2022年12月31日現在)」より

【表2】導入患者 原疾患割合の推移



一般社団法人日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況(2022年12月31日現在)」より

を回収して再吸収し、不要な老廃物を尿として排泄します。

腎不全とは、さまざまな原因で腎臓が血液をろ過する機能が落ちて、老廃物(尿毒症性物質)と水分が排泄できない状態をいいます。

慢性腎不全を放置していると尿毒症といわれる状態になります。全身の臓器に機能障害が起き、倦怠感、むくみ、呼吸困難、食欲低下、吐き気、睡眠障害(糸球体に炎症を生じる疾患の総称で、持続することで次第に腎機能が低下する)や糖尿病性腎症(糖尿病により糸球体の細かな血管が壊れ、腎機能が低下する)、腎硬化症(高血圧により動脈硬化を

起こし血流が悪くなり腎機能が低下する)などがあります。2022年に新しく人工透析を導入された患者さんの中では、糖尿病性腎症が38.7%と最も多く、次いで腎硬化症18.7%、慢性糸球体腎炎14%と続きます。糖尿病性腎症は2010年頃をピークとして減少傾向にあり、3番目に多い慢性糸球体腎炎も20年ほど前から減少し続けています。一方、2番目に多い腎硬化症はずっと右肩上がりであり、今後も続くと思われる【表2】。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。

腎臓の働きを簡単に説明します。腎臓には、大きく分けて5つの働きがあります。